

コード		9856	事務事業名称	污水管渠維持事業(下水道事業_資本的支出)			所属名	維持管理課
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円			1, 151	1, 759	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			平成21年度より新規事務事業評価	工事費 0千円	工事費 1, 151千円	工事費 1, 759千円	
人件費 (B)			千円	2, 588	0	389. 7	559. 2	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	2, 588	0	1, 540. 7	2, 318. 2	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由									
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		下水道施設の維持管理に結びついている。									
			☐ 結び付くが見直しの余地がある											
			☐ 結びつきが弱い・ない											
			☐ 評価対象外事項											
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		下水道施設が存続している限り, 維持管理事業は継続し続ける必要がある。									
			☒ 達成していない											
			☐ 評価対象外事項											
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		下水道法（第25条の二の２）により, 市が行うものと義務付けられている。									
			☒ 可能性はない											
			☐ 評価対象外事項											
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		現状の対象と意図で結果に結びつく。										
		☐ 見直す必要がある												
		☐ 評価対象外事項												
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		汚水排水を安定して排除するために、最善を尽くして施設の維持管理を行っているので、現状では向上の可能性はない。									
			☐ 効率性向上の可能性はある											
			☐ 両方可能性はある											
			☒ 可能性がない											
		⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等										
				☐ 臨時的任用職員等の活用										
				☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し										
				☐ 受益者負担の見直し										
				☐ 類似事業との統合・役割見直し						類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
				☐ 上記以外の方法							2		実施主体 (所管部署)	
		⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある										
				☐ ない										

コード	9856	事務事業名称	汚水管渠維持事業(下水道事業_資本的支出)				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			汚水排水を安定して排除できるように、今後とも適正に維持管理をしていく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			適正な維持管理をするに当たり、経費・成果とも不変である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
マンホールポンプに関する市民からの意見等は、特に見受けられない。									

所属長コメント	日々の点検を行い、マンホールポンプの機能の維持管理を継続的に行っていきたい。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									